別海町議会会議録

第3号(令和4年6月24日)

○議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 常任委員会付託事件審査結果報告
(1) 総務文教常任委員会付託事件
(町長提出議案第46号)
- 日程第 3 特別委員会付託事件審査結果報告
(1) 予算決算審査特別委員会付託事件
(町長提出議案第43号、議案第44号、議案第45号)
- 日程第 4 各議案の討論・採決
(1) 予算決算審査特別委員会付託事件
(町長提出議案第43号、議案第44号、議案第45号)
(2) 別海町議会議員及び別海町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について
(町長提出議案第46号)
(3) 別海町表彰条例の一部を改正する条例の制定について
(町長提出議案第47号)
(4) 別海町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
(町長提出議案第48号)
(5) 別海町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
(町長提出議案第49号)
(6) 北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更について
(町長提出議案第50号)
(7) 北海道市町村総合事務組合理約の変更について
(町長提出議案第51号)
(8) 北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について
(町長提出議案第52号)
(9) 工事請負契約の締結について(国営太陽光発電施設出力制御対応工事)
(町長提出議案第53号)

- (10) 工事請負契約の締結について（大成 5 3 線地区農道改良舗装工事）
（町長提出議案第 5 4 号）
- (11) 工事請負契約の締結について（町道上春別原野 5 4 線舗装修繕工事）
（町長提出議案第 5 5 号）
- (12) 財産の取得について（スクールバス）
（町長提出議案第 5 6 号）
- (13) 財産の取得について（空缶選別圧縮機）
（町長提出議案第 5 7 号）
- (14) 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について
（町長提出議案第 5 8 号）
- (15) あらたに生じた土地の確認及び町の区域の変更（編入）について
（町長提出議案第 5 9 号）

日程第 5	発議第 2 号	森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書案
日程第 6	発議第 3 号	地方財政の充実・強化に関する意見書案
日程第 7	発議第 4 号	北方四島へのロシア法令に基づく「特恵制度」に対する意見書案
日程第 8	発議第 5 号	豪雪地帯における介護事業所への適切な評価を求める意見書案
日程第 9		議会制度調査特別委員会付議事件調査最終報告
日程第 10		議員派遣の件
日程第 11		委員会の閉会中の継続調査の件

○会議に付した事件

日程第 1	会議録署名議員の指名
日程第 2	常任委員会付託事件審査結果報告 （1）総務文教常任委員会付託事件 （町長提出議案第 4 6 号）
日程第 3	特別委員会付託事件審査結果報告 （1）予算決算審査特別委員会付託事件 （町長提出議案第 4 3 号、議案第 4 4 号、議案第 4 5 号）
日程第 4	各議案の討論・採決 （1）予算決算審査特別委員会付託事件 （町長提出議案第 4 3 号、議案第 4 4 号、議案第 4 5 号） （2）別海町議会議員及び別海町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について （町長提出議案第 4 6 号）

- (3) 別海町表彰条例の一部を改正する条例の制定について
(町長提出議案第47号)
- (4) 別海町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
(町長提出議案第48号)
- (5) 別海町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
(町長提出議案第49号)
- (6) 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について
(町長提出議案第50号)
- (7) 北海道市町村総合事務組合規約の変更について
(町長提出議案第51号)
- (8) 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
(町長提出議案第52号)
- (9) 工事請負契約の締結について (国営太陽光発電施設出力制御対応工事)
(町長提出議案第53号)
- (10) 工事請負契約の締結について (大成53線地区農道改良舗装工事)
(町長提出議案第54号)
- (11) 工事請負契約の締結について (町道上春別原野54線舗装修繕工事)
(町長提出議案第55号)
- (12) 財産の取得について (スクールバス)
(町長提出議案第56号)
- (13) 財産の取得について (空缶選別圧縮機)
(町長提出議案第57号)
- (14) 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について
(町長提出議案第58号)
- (15) あらたに生じた土地の確認及び町の区域の変更 (編入) について
(町長提出議案第59号)

日程第 5	発議第 2号	森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書案
日程第 6	発議第 3号	地方財政の充実・強化に関する意見書案
日程第 7	発議第 4号	北方四島へのロシア法令に基づく「特惠制度」に対する意見書案
日程第 8	発議第 5号	豪雪地帯における介護事業所への適切な評価を求める意見書案
日程第 9		議会制度調査特別委員会付議事件調査最終報告
日程第 10		議員派遣の件

○出席議員（16名）

1 番	宮 越 正 人	2 番	横 田 保 江
3 番	田 村 秀 男	4 番	小 椋 哲 也
5 番	外 山 浩 司	6 番	大 内 省 吾
7 番	木 嶋 悦 寛	8 番	松 壽 孝 雄
9 番	今 西 和 雄	10 番	小 林 敏 之
11 番	瀧 川 榮 子	12 番	松 原 政 勝
13 番	中 村 忠 士	14 番	佐 藤 初 雄
副議長 15 番	戸 田 憲 悦	議 長 16 番	西 原 浩

○欠席議員（0名）

○出席説明員

町 長	曾 根 興 三	副 町 長	佐 藤 次 春
教 育 長	登 藤 和 哉	選挙管理委員会委員長	永 田 雅 夫
総 務 部 長	浦 山 吉 人	福 祉 部 長	今 野 健 一
産 業 振 興 部 長	門 脇 芳 則	建 設 水 道 部 長	伊 藤 一 成
教 育 部 長	山 田 一 志	会 計 管 理 者	中 村 公 一
病 院 事 務 長	三 戸 俊 人	農 業 委 員 会 事 務 局 長	内 山 宏
選挙管理委員会書記長	伊 藤 輝 幸	総 務 部 次 長	伊 藤 輝 幸
福 祉 部 次 長	干 場 みゆき	福 祉 部 次 長	入 倉 伸 顕
産 業 振 興 部 次 長	佐々木 栄 典	教 育 部 次 長	宮 本 栄 一
生涯学習センター長	新 堀 光 行	総 務 課 長	伊 藤 輝 幸
総 合 政 策 課 長	寺 尾 真 太 郎	財 政 課 長	角 川 具 哉
税 務 課 長	竹 中 利 哉	防 災 交 通 課 長	麻 郷 地 聡
西 春 別 支 所 長 他	小 村 茂	尾 岱 沼 支 所 長 他	大 坂 恒 夫
福 祉 課 長	干 場 みゆき	町 民 課 長	皆 川 学
町民保健センター兼母子健康センター長	入 倉 伸 顕	老 人 保 健 施 設 事 務 長	渡 辺 久 利
農 政 課 長	小 野 武 史	建 築 住 宅 課 長	川 畑 智 明
事 業 課 長	外 石 昭 博	上 下 水 道 課 長	谷 村 将 志
上 下 水 道 課 技 術 長	袴 田 充 輝	学 務 ・ ス ポ ー ツ 課 長 他	宮 本 栄 一
学 校 教 育 課 長 他	池 田 卓 也	生 涯 学 習 課 長 他	福 原 義 人
中 央 公 民 館 長	新 堀 光 行	図 書 館 長 他	堺 啓

○議会事務局出席職員

事 務 局 長	干 場 富 夫	主 幹	入 田 浩 明
---------	---------	-----	---------

○会議録署名議員

13番 中村忠士

15番 戸田憲悦

14番 佐藤初雄

◎開議宣告

- 議長（西原 浩君） おはようございます。
ただいまから5日目の会議を開きます。
ただいま出席している議員は16名であります。
定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。
本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長（西原 浩君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により議長において指名いたします。
13番中村議員。
○13番（中村忠士君） はい。
○議長（西原 浩君） 14番佐藤議員。
○14番（佐藤初雄君） はい。
○議長（西原 浩君） 15番戸田議員。
○15番（戸田憲悦君） はい。
○議長（西原 浩君） 以上3名を指名いたします。

◎日程第2 常任委員会付託事件審査結果報告

- 議長（西原 浩君） 日程第2 常任委員会に付託しました議案の審査結果の報告を議題といたします。

総務文教常任委員会に付託いたしました議案第46号の審査結果について、報告を求めます。

- 総務文教常任委員長（木嶋悦寛君） はい、議長。
○議長（西原 浩君） 総務文教常任委員長。
○総務文教常任委員長（木嶋悦寛君） はい。

令和4年6月20日開催の第2回定例会1日目において、総務文教常任委員会に付託のありました議案第46号別海町議会議員及び別海町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定についての審査結果について御報告いたします。

本議案につきましては、6月23日、全委員出席の下、委員会を開催し、関係部課長の出席を求め審議を行い、同日、委員会として討論・採決に至ったものであります。

本条例は、地方議員のなり手不足が深刻化する中、町村選挙における立候補の環境を改善するため、令和2年に公職選挙法が改正されたことに伴い、候補者の負担を軽減することにより多様な人材の町政への参加促進につなげるため、選挙公営の対象の拡大について必要な事項を定めたものであり、細部にわたり慎重な審査を行い、適正に成文化がなされていることを確認しました。

審議の結果、本条例の制定は、町村選挙における立候補の環境を改善し、多様な人材の町政への参加促進につなげるために必要であり、委員全員による採決では、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定された次第であります。

以上をもって、総務文教常任委員会に付託されました事件の審査結果報告といたします。

○議長（西原 浩君） 委員長報告が終わりましたので、委員長報告に対する質疑をお受けいたします。
質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

◎日程第3 特別委員会付託事件審査結果報告

○議長（西原 浩君） 日程第3 特別委員会に付託しました議案の審査結果の報告を議題といたします。

ここでお諮りします。

予算決算審査特別委員会に付託し審査されました議案第43号から議案第45号までの3件につきましては、全員をもって構成した予算決算審査特別委員会で審査を行ったことから、委員長の報告は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、委員長の報告は省略することに決定しました。

◎日程第4 各議案の討論・採決

○議長（西原 浩君） 日程第4 各議案の討論・採決を行います。

令和4年度各会計補正予算の採決に入る前にお諮りします。

本件は、全議員で構成する予算決算審査特別委員会で、質疑、討論・採決が行われておりますので、討論は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、令和4年度各会計補正予算の討論は省略することに決定しました。

それでは、令和4年度各会計補正予算の採決に入ります。

初めに、議案第43号令和4年度別海町一般会計補正予算を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第43号は、原案のとおり可決されました。

議案第44号令和4年度別海町国民健康保険特別会計補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第44号は、原案のとおり可決されました。

議案第45号令和4年度別海町下水道等事業会計補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第45号は、原案のとおり可決されました。

議案第46号別海町議会議員及び別海町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定についての討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第46号は、原案のとおり可決されました。

議案第47号別海町表彰条例の一部を改正する条例の制定についての討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第47号は、原案のとおり可決されました。

議案第48号別海町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第48号は、原案のとおり可決されました。

議案第49号別海町介護保険条例の一部を改正する条例の制定についての討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第49号は、原案のとおり可決されました。

議案第50号北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更についての討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第50号は、原案のとおり可決されました。

議案第51号北海道市町村総合事務組合規約の変更について討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第51号は、原案のとおり可決されました。

議案第52号北海道市町村職員退職手当組合規約の変更についての討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第52号は、原案のとおり可決されました。

議案第53号工事請負契約の締結について、国営太陽光発電施設出力制御対応工事の討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第53号は、原案のとおり可決されました。

議案第54号工事請負契約締結について、大成53線地区農道改良舗装工事の討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第54号は、原案のとおり可決されました。

議案第55号工事請負契約の締結について、町道上春別原野54線舗装修繕工事の討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第55号は、原案のとおり可決されました。

議案第56号財産の取得について、スクールバスの討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第56号は、原案のとおり可決されました。

議案第57号財産の取得について、空缶選別圧縮機の討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第57号は、原案のとおり可決されました。

議案第58号辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定についての討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第58号は、原案のとおり可決されました。

議案第59号あらたに生じた土地の確認及び町の区域の変更(編入)についての討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第59号は、原案のとおり可決されました。

◎委員会付託省略の議決

○議長(西原 浩君) ここでお諮りいたします。

本定例会に提出されております発議第2号から発議第5号までの4件については、会議規則第39条第3項の規定に基づき、委員会の付託は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、発議第2号から発議第5号までの4件については委員会の付託は省略することに決定いたしました。

◎日程第5 発議第2号

○議長(西原 浩君) 日程第5 発議第2号森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書案を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○15番(戸田憲悦君) 議長。

○議長(西原 浩君) 15番戸田議員。

○15番(戸田憲悦君) 森林・林業・木材産業による成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書案の内容について、御説明申し上げます。

本道の森林は全国の森林面積のおよそ4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要があります。

全国一の森林資源を有する北海道が2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする国の目標の達成に向けて、伐採後の着実な植林による森林の若返りや長期間炭素を固定する木材利用の促進、化石燃料の代替となる木質バイオマスのエネルギー利用の促進などの森林吸収源対策を積極的に推進する責務を担うことが必要であります。

道では、森林の公益的機能の維持増進と森林資源の循環利用の実現に向け、森林整備事業や治山事業などの国の事業を活用し、植林・間伐や路網の整備、山地災害の防止、木造公共施設の整備、林業事業体の育成など、様々な取組を進めてきたところです。

本道の森林を将来の世代に引き継いでいくため、活力ある森林づくりや防災・減災対策をさらに進め、森林・林業・木材産業によるグリーン成長が実現できるよう、施策の充実・強化を図ることが必要です。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望するものであります。

1、森林の多面的機能を持続的に発揮し、ゼロカーボン北海道の実現に貢献するため、適

切な間伐と伐採後の着実な植林の推進に必要な森林整備事業予算や、防災・減災対策の推進に必要な治山事業予算を十分に確保すること。

2、森林資源の循環利用を一層推進するため、ICT等の活用によるスマート林業の推進、木材生産・流通体制の強化、建築物の木造・木質化、木質バイオマスのエネルギー利用の促進などによる道産木材の需要拡大、森林づくりを担う人材の育成・確保などに必要な支援を充実・強化すること。

発議第2号森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書案。

上記の議案を、別紙のとおり別海町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

令和4年6月24日、別海町議会議長、西原浩殿。

提出者、別海町議会議員、戸田憲悦。

賛成者、同小林敏之、同今西和雄、同松壽孝雄、同木嶋悦寛。

なお、意見書の朗読について、先ほどの提案理由と同様のため割愛いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月24日、北海道野付郡別海町議会議長、西原浩。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、復興大臣。

以上であります。

御審議の上、議員各位の御賛同により、御決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上です。

○議長（西原 浩君） 発議第2号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで、討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第2号は原案のとおり可決されました。

◎日程第6 発議第3号

○議長（西原 浩君） 日程第6 発議第3号地方財政の充実・強化に関する意見書案を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○7番（木嶋悦寛君） 議長。

○議長（西原 浩君） 7番木嶋議員。

○7番（木嶋悦寛君） 地方財政の充実・強化を求める意見書案の内容について、御説明申し上げます。

現在、地方公共団体には、急激な少子・高齢化の進展に伴う子育て、医療・介護など社会保障制度の整備、また人口減少下における地域活性化対策、脱炭素化をめざした環境対策、あるいは行政のデジタル化推進など、より新しく、かつ極めて多岐にわたる役割が求められています。

しかし、現実に地域公共サービスを担う人材は不足しており、疲弊する職場実態にある中、新型コロナウイルス、また近年多発している大規模災害への対応も迫られています。これらに対応するための地方財政について、政府は「骨太方針2021」において、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保するとしています。それをもって増大する行政需要に十分対応し得るのか、大きな不安が残されています。

このため、2023年度の政府予算と地方財政の検討に当たっては、コロナ禍への対応も勘案しながら、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、以下の事項の実現を求めます。

1、社会保障の維持・確保、防災・減災また脱炭素化対策、地域活性化にむけた取組や、デジタル化対策など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、それを支える人件費も含めて、十分な地方一般財源総額の確保を図ること。

2、新型コロナワクチン接種の体制確保、感染症対応業務のみに限定しない保健所体制・機能の全体的な強化、その他の新型コロナウイルス対応事業や地域・経済の活性化までを見据えた十分な財源措置を図ること。

3、子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズが自治体の一般行政経費を圧迫していることから、地方単独事業分も含めた十分な社会保障経費の拡充を図ること。また、これらの分野を支える人材確保に向けた自治体の取組を十分に支える財政措置を講じること。

4、2021年11月に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」における看護、介護、保育など新型コロナ感染症対応等と少子高齢化への対応が重なる職種の処遇改善事業について、2021年度補正予算で補助金が創設されたが、より多くの職場で改善が図られるよう、対象職種の拡大や事業の継続・拡大に向け、必要な予算確保や制度改善を行うこと。

5、デジタル・ガバメント化における自治体業務システムの標準化に向け、地域デジタル社会推進費に相当する財源を継続して確保するなど、十分な財源を保障すること。また、デジタル化が定着化していく過渡期において生じ得る行政需要についても、人材・財源を含めた対応を行うこと。

6、「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円については持続可能な地域社会の維持・発展にむけて恒久的な財源とすること。また、同規模の財源確保はもとより、その拡充を含めて検討すること。

7、会計年度任用職員制度の運用においては、今後も当該職員の処遇改善が求められることから、引き続き所要額の調査を行うなどし、さらなる財政需要を十分に満たすこと。

8、特別交付税の配分に当たり、諸手当等の支給水準が国の基準を超えている自治体に対して、その取扱いを理由とした特別交付税の減額措置を行わないこと。

9、森林環境譲与税については、より林業需要を見込める地方公共団体への譲与額を増大

させるよう、その譲与基準を見直すこと。

10、地方交付税の法定率を引き上げるなどし、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。あわせて、地方の安定的な財源確保に向けて、偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、より抜本的な改善を行うこと。また、今後、国の施策の一環として、各種税制の廃止や変更、また減税等を検討する際は、地方の財政運営における予見性を損なわないよう、十分に地方団体等の意見を反映し、慎重に検討すること。

11、地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図り、小規模自治体に配慮した段階補正の強化など対策を講じること。

発議第3号地方財政の充実・強化を求める意見書案。

上記の議案を、別紙のとおり別海町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

令和4年6月24日、別海町議会議長、西原浩殿。

提出者、別海町議会議員、木嶋悦寛。

賛成者、同小林敏之、同今西和雄、同戸田憲悦、同松壽孝雄。

なお、意見書の朗読については、先ほどの提案理由と同様のため割愛いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月24日、北海道野付郡別海町議会議長、西原浩。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣（地方創生）、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）。

以上であります。

御審議の上、議員各位の御賛同により、御決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（西原 浩君） 発議第3号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで、討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第3号は原案のとおり可決されました。

◎日程第7 発議第4号

○議長（西原 浩君） 日程第7 発議第4号北方四島へのロシア法令に基づく「特惠制度」に対する意見書案を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○10番（小林敏之君） 議長。

○議長（西原 浩君） 10番小林議員。

○10番（小林敏之君） 北方四島へのロシア法令に基づく「特恵制度」に対する意見書案の内容について、御説明申し上げます。

プーチン・ロシア大統領は、昨年9月の東方経済フォーラムにおいて、ロシア法令に基づくことを前提とした北方四島を含む地域の経済開発に関する「特恵制度」の導入を発表し、今般、ロシア側では、日本及び第三国企業等を対象とし、関税及び主要な税の免除などにより投資を呼び込む「特恵制度」の導入に関する法令を成立し、発効させました。

ロシア法令に基づくことを前提にした制度を北方四島へ導入することや、日本企業及び第三国企業等へ経済開発への関与を広く呼びかけることは、北方領土に関する日本の一貫した立場や首脳間の合意に基づき日ロ間で議論してきた北方四島における共同経済活動の趣旨と相入れないものであります。

日本の立場はこれまでもロシア側に対して累次、申し入れてきたにもかかわらず、今般、ロシア側が一方的に我が国固有の領土でありロシアに不法占拠されている歯舞、色丹、国後、択捉の北方四島への「特恵制度」の導入に踏み切ったことは、北方領土を行政区域とする北海道として、到底容認できず遺憾であります。

よって、国においては、ロシア政府に対し、ロシア法令に基づく「特恵制度」の導入について断固抗議するとともに、日本企業及び第三国企業等から北方四島への投資が行われないよう、国内はもとよりロシア側及び第三国に対して働きかけるよう強く要望いたします。

発議第4号北方四島へのロシア法令に基づく「特恵制度」に対する意見書案。

上記の議案を、別紙のとおり別海町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

令和4年6月24日、別海町議会議長、西原浩殿。

提出者、別海町議会議員、小林敏之。

賛成者、同今西和雄、同戸田憲悦、同松壽孝雄、同木嶋悦寛。

なお、意見書の朗読について、先ほどの提案理由と同様のため割愛いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月24日、北海道野付郡別海町議会議長、西原浩。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣。

以上であります。

御審議の上、議員各位の御賛同により、御決定賜りますよう、よろしく御願い申し上げます。

○議長（西原 浩君） 発議第4号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで、討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、発議第4号は原案のとおり可決されました。

◎日程第8 発議第5号

○議長(西原 浩君) 日程第8 発議第5号豪雪地帯における介護事業所への適切な評価を求める意見書案を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○9番(今西和雄君) 議長。

○議長(西原 浩君) 9番今西議員。

○9番(今西和雄君) 豪雪地帯における介護事業所への適切な評価を求める意見書案の内容を、御説明申し上げます。

介護サービスは、利用者の家族の方々の生活を支える上で欠かすことのできないものであり、介護サービス事業所については感染症や災害等の発生している場面でもサービスの継続が求められています。

このような中で、豪雪地帯に所在する介護サービス事業所では、光熱水費や除排雪経費、送迎に必要な利用者宅での除雪などサービス提供に多くの経費と労力を負担している。豪雪地帯に対する介護報酬の評価としては、加算制度が設けられているが、この加算は厚生労働大臣が指定する地域に限定され、札幌市など一部の地域が対象とならないことのほか、サービス種別が限定されているなど、必ずしも地域の実情が反映されたものとなっていません。

全域が豪雪地帯である北海道は、例年積雪による交通障害に伴い、介護サービス利用者の送迎遅延や遅延に伴うサービス提供時間の確保が困難になる状況が発生しております。今年度も、暴風雪や大雪により、道央圏などにおいて道路の除排雪が間に合わず、自動車の渋滞や立ち往生が多発し、介護サービス事業所の送迎時間が長時間となるなど、介護サービスの提供に大きな影響が生じています。

よって、国においては、豪雪地帯における介護サービスの確保を図る観点から、次の事項について対策を講ずるよう強く要請します。

1、豪雪地帯に所在する全ての介護事業所を加算の対象にするなど、積雪寒冷である本道の特殊性を踏まえた制度の見直しを行うこと。

2、暴風雪や大雪などの雪害にあっても、地震や台風等の災害時の取扱いと同様に、人員等の配置基準や介護報酬の算定要件の柔軟な取扱いを可能とするよう早急に対応すること。

発議第5号豪雪地帯における介護事業所への適切な評価を求める意見書案。

上記の議案を、別紙のとおり別海町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

令和4年6月24日、別海町議会議長、西原浩殿。

提出者、別海町議会議員、今西和雄。

賛成者、同小林敏之、同戸田憲悦、同松壽孝雄、同木嶋悦寛。

なお、意見書の朗読については、先ほどの提案理由と同様のため割愛します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月24日、北海道野付郡別海町議会議長、西原浩。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣。

以上であります。

御審議の上、議員各位の御賛同により、御決定賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○議長（西原 浩君） 発議第5号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで、討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第5号は原案のとおり可決されました。

◎日程第9 議会制度調査特別委員会付議事件調査最終報告

○議長（西原 浩君） 日程第9 議会制度調査特別委員会付議事件調査最終報告を議題といたします。

内容について報告を求めます。

○議会制度調査特別委員長（佐藤初雄君） 議長。

○議長（西原 浩君） 議会制度調査特別委員長。

○議会制度調査特別委員長（佐藤初雄君） それでは、ただいまより議会制度調査特別委員会調査結果最終報告をいたします。

議会では、令和3年第1回定例会において、通年議会制度及び議選監査委員制度並びに災害時における議員の初動及び議会の業務継続計画に関する調査を目的に議会制度調査特別委員会を設置し、3つの調査事件が付託され、4月27日の第1回委員会の開催以降、計12回の委員会で調査を行いました。

これまでに3つの調査事件全てについての調査が終了したので、配付の報告書をもって総括とし、別海町議会会議規則第41条第1項の規定により最終報告をいたします。

調査事件の1つ目である通年議会制度に関する事項についてですが、通年議会を導入している市町村議会の先進事例を調査し、当議会の議会サポーターである西科純氏から講話や根室市議会へオンライン視察研修を行い、現時点での問題点や必要性を整理しながら調査・研究を進めてきましたが、本町においては、定例会・臨時会の招集方法や回数については、その都度弾力的に運営ができていたものと考えられ、専決事項の乱発等についても、本町ではそのような現状にはないところであります。

以上のことから、その定例会の付議事件と審議能力等を総合的に考慮してその都度決定することで、弾力的な運営ができており、議会の自主・自律性確保に合致していること、また、

それにより常任委員会での審査権・調査権が担保されているので、現時点において、通年議会制度を導入する必要はないものと判断をいたしました。

次に、調査事件の2つ目である議選監査委員制度に関する事項についてですが、地方自治法における議会の主要な機能の1つは監視にあり、監査委員の役割と重なるところがあることから、両者が専門性や独立性を保ちつつ、補完しあって自治体のガバナンスを確立させることが有効と考えております。

監査においては、識見監査委員や議選監査委員が監査することで相互に専門性を生かしながら、補完し合って、充実した監査を行っており、また、議会としては、監査委員で経験した財政面等での知識を議会活動で生かすことができっております。

協議の中では、議選監査委員の知見をどのように生かしていくか取り組めていなかったことや、中立性の困難さをどう考えるかなどの問題も課題として残っているとの指摘や、監査における議選監査委員の役割は大きく、知見の活用についても検討を通じ、課題解決して、議選監査制度のメリットをより発揮できるようにすることで、議会の監査機能強化につながるものと考えられることから、現状通りの制度を続けるという意見もありました。

しかしながら、監査委員は専門性のある識見監査委員に委ね、専門性や独立性を発揮した監査を実施され、監視機能の充実強化がより図られることが望ましく、議会は議会としての監視に集中するため、全員で構成される予算決算審査特別委員会を設置していることから、監査委員と議員の議会活動、委員会活動との役割分担の明確化を図る必要があります。

以上のことから、現在取り組んでいる議会活性化の取組や別海町議会が目指している議会のあり方を描きながら、予算決算審査特別委員会の常任委員会化を含め、議会の監査機能強化策の検討等を継続することとし、議員が議会活動、委員会活動に全力を注げることができ、議会基本条例で定められた議会活動及び議員活動が可能になり、条例の制定の目的でもある政策議会の実現に近づくため、議選監査委員の選出はしないものとしたしました。

調査事件の3つ目である、災害時における議員の初動及び議会の業務継続計画の策定に関する事項についてであります。策定を前に、先駆議会の計画の比較、当議会に関わる関係法令・各種計画の相関を調査し、その上で、業務継続計画の草案をまとめ、策定作業を進めたところであります。

なお、参考資料として、最終調査時点の業務継続計画を添付しております。

以上をもって、付託されました事件の調査結果となりますが、御協力いただいた議会サポーター、委員外の議員、職員各位、そして調査に取り組みました特別委員の皆様方に深甚なる謝意と敬意を表し、特別委員会の最終報告といたします。

以上であります。

○議長（西原 浩君） 議会制度調査特別委員長の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

ここで申し上げます。

最終報告が終わりましたので、議会制度調査特別委員会は、ただいまをもって解散といたします。

佐藤委員長、中村副委員長をはじめ委員の皆様、大変御苦勞さまでした。

◎日程第10 議員派遣の件

○議長（西原 浩君） 日程第10 議員派遣の件を議題といたします。

内容については、お手元に配付のとおりであります。

お諮りいたします。

議員派遣については、お手元に配付のとおり派遣することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、お手元に配付のとおり派遣することに決定いたしました。

◎日程第11 委員会の閉会中の継続調査の件

○議長（西原 浩君） 日程第11 委員会の閉会中の継続調査の件を議題とします。

各委員長から委員会において調査中の事件について、会議規則第75条の規定によりお手元に配りました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。

各委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

◎閉会宣告

○議長（西原 浩君） これで、本日の日程は、全て終了いたしました。

会議を閉じます。

令和4年第2回別海町議会定例会を閉会いたします。

閉会 午前10時51分

◎町長挨拶

○議長（西原 浩君） 町長挨拶。

○町長（曾根興三君） 第2回の町議会定例会閉会に当たりまして、御挨拶申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、提出いたしました各議案を慎重に審議いただき、全て御決定を賜りました。

誠にありがとうございます。

閉会に当たりまして、4点ほど、御報告をさせていただきます。

まず一つ、光ファイバケーブルの話ですけれども、副長から説明はありましたが、よりちょっと詳しく御報告いたします。

まず、今現在で工事の敷設状況は、進捗状況は99%完了しております、現在はケーブルとケーブルをつなぎ合わせる作業を、最終段階です、を進めており、整備完了時期を7月19日と予定しております。

整備完了後は、町が整備した光ファイバを、光ケーブルをNTTの東日本と貸与契約をし、これはIRU契約と呼ばれる10年間の長期継続契約、これを締結しまして、NTT東日本が所有する各施設の利用契約を締結した後、光サービスを開始することとなります。

これらに関連する予算につきましては、最終的な事業費が確定しておりませんので、改めて7月に臨時議会を招集させていただき、関連予算及び事業費確定による工事請負契約の一部を変更に係る議案等を審議いただく予定であります。

多くの町民の皆さんが光サービスの開始を待ち望んでいることから、整備完了後は、速やかに光サービスを利用できるよう、NTT東日本と今後のスケジュールについて協議を行った結果、7月の臨時議会で議決をいただくことが、まあ、これ前提になりますけれども、7月8日から光サービスの利用に係る受付を開始し、7月19日の整備完了後、光サービスの利用開始は、7月20日からを予定していることを御報告申し上げます。

なお、受付につきましては、NTT東日本で専用のコールセンター、また、専用の申込みサイトを開設する予定でございますけれども、これら今後のスケジュールや申込方法については、この後、ホームページ、広報誌等で広く周知をする予定でございます。

続きまして、東部地区における高齢者介護施設整備の進捗ですけれども、これは本年4月に行いました施設整備に係る事業者の公募に対しまして、1事業者から応募がありました。

この応募を受けて、町の規程に基づく応募事業者の審査を行いました結果、条件を満たしていることを確認し、このたび、設置事業者との決定をいたしましたので御報告いたします。

今後、地域住民への説明会や施設建設に係る入札等の手続きを経て建設工事に着手することになっている予定でございます。

町としましては、令和5年度の施設開設に向けて設置事業者と連携を図り、円滑に事業を進めてまいりますので、御理解をよろしくお願い申し上げます。

次に、野付湾の風物詩であります春のホッカイシマエビ漁の漁期及び漁獲量が決まりましたのでお知らせいたします。

漁期は6月27日から7月21日までを予定しておりまして、制限漁獲量は、昨年よりも5.5トン少ない16.1トンとなりました。

コロナ禍の状況の中で、昨年よりも少ない制限漁獲量ではありますが、実績数量としては、昨年も16トン前後でございますので、ほぼ昨年と同じ数量を今年も予定しております。

漁を通じて町に活気が戻ることを期待しているところでございます。

次に、本年度のパイロットマラソン大会についてでございます。

パイロットマラソン実行委員会では、第44回別海町パイロットマラソン大会を10月2日に開催することを決定いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大に伴いまして、2度の中止を挟みまして3年ぶりの開催となりますけれども、フルマラソン及び健康マラソンの参加申込を7月1日から受付を開始いたします。

大会実施につきましては、新型コロナウイルス感染症予防対策、このマニュアルによりまして、参加者及びボランティアの方々が安心して参加できるような万全の体制をもって臨みたいと考えております。

議員の皆様方におかれましても、大会参加やまた応援につきまして御協力をよろしくお願い致します。

最後に、今後の日程についてでございます。

本定例会行政報告の中でも申し上げましたけれども、明日の6月25日、3年ぶりに別海町植樹祭を開催いたします。

本来であれば、全町挙げての開催とするところですが、コロナ感染症拡大を考慮し規模を縮小します。

一部を制限した上での実施内容を考えております。

議員の皆様方におかれましては、状況を御理解の上、ぜひ御参加いただくようお願いを申し上げます。

今後の議会の招集につきましては、冒頭申し上げました、光ファイバ整備事業の事業費確定による工事請負契約の一部変更及び関連予算等に係る臨時議会を、7月の4日に招集させていただきます。

本定例会終了後、ほんとは間もない招集ではございますけれども、議員の皆様におかれましても日程を調整の上、ぜひ、御参集賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、町内では、いよいよ産業活動が本格化する時期を迎えております。

豊作、豊漁を期待するところでありますけれども、農業、漁業、さらには建設現場等における事故や交通安全には十分注意を払い、取り組まれることを切にお願いを申し上げ、定例会閉会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。

大変ありがとうございました。

○議長（西原 浩君） 以上で終わります。

皆さん大変御苦労さまでした。

上記は、地方自治法第123条の規定により会議の次第を記載したものである。

令和 年 月 日

署名者

別海町議会議長

議員

議員

議員